

製造者情報

会社 株式会社リーゾ
住所 つくば市天久保2-9-5-A03
担当部署 研究部
電話番号 029-852-9351
FAX番号 029-898-9161
作成 2009年9月15日

製品名 DNAすいすい-P

物質の特定 : 本品は3つの構成試薬(①DNAすいすい-P、②添加剤、③添加剤溶解液)から成る製品である。

単一製品・混合物の区別

①DNAすいすい-P : 混合物(水溶液)
②添加剤 : 単一製品
③添加剤溶解液 : 混合物(水溶液)

危険有害性の種類

①DNAすいすい-P : 分類基準に該当しない
②添加剤 : 分類基準に該当しない
③添加剤溶解液 : 分類基準に該当しない

化学名及び含有量(原則として1%以上含有する成分を記載)

①DNAすいすい-P : トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン 1.3%
: エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム <5%
: ポリビニルピロリドン <5%
: (trade secret) <10%

②添加剤 : L-アスコルビン酸ナトリウム

③添加剤溶解液 : トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン 1.3%
: 亜硫酸ナトリウム <10%

化学式又は構造式

①DNAすいすい-P : (HOCH₂)₃CNH₂
: C₁₀H₁₄N₂O₈Na₂·2H₂O
: (C₆H₉NO)_n
: -

②添加剤 : C₆H₇NaO₆

③添加剤溶解液 : (HOCH₂)₃CNH₂
: Na₂SO₃

官報公示整理番号(化審法)

①DNAすいすい-P : 2-318 {(HOCH₂)₃CNH₂}
: 2-1265 (C₁₀H₁₄N₂O₈Na₂·2H₂O)
: (6)-1007 {(C₆H₉NO)_n}
: -

②添加剤 : 5-62 (C6H7NaO6)

③添加剤溶解液 : 2-318 {(HOCH2)3CNH2}
: 1-502 (Na2SO3)

CAS No.

①DNAすいすい-P : 77-86-1 {(HOCH2)3CNH2}
: 6381-92-6 (C10H14N2O8Na2·2H2O)
: 9003-39-8 {(C6H9NO)n}
: -

②添加剤 : 134-03-2 (C6H7NaO6)

③添加剤溶解液 : 77-86-1 {(HOCH2)3CNH2}
: 7757-83-7 (Na2SO3)

応急措置

①DNAすいすい-Pおよび②添加剤について

目に入った場合 : 直ちに流水で15分間以上洗浄した後、必要に応じ医師の手当てを受ける。
皮膚に付いた場合 : 触れた部分を多量の水で洗い流す。
吸入した場合 : 速やかに医師の手当てを受ける。
誤飲した場合 : 多量の水または牛乳を飲ませる。無理に吐かせないで直ちに医師の手当てを受ける。

③添加剤溶解液について

目に入った場合 : 直ちに流水で15分間以上洗浄する。医師の手当てを受ける。
皮膚に付いた場合 : 触れた部分を多量の水で洗い流す。異常がある場合医師の手当てを受ける。
吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所へ移動し、医師の手当てを受ける。
誤飲した場合 : 多量の水または牛乳を飲ませる。無理に吐かせないで直ちに医師の手当てを受ける。

火災時の措置

①DNAすいすい-Pおよび②添加剤について

消火剤 : 水、粉末、泡、炭酸ガス等
消火方法 : 周辺火災の場合、容器を安全な場所へ移動する。
火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
消火を行なう者の保護 : 消火作業の際には必ず保護具を着用する。

③添加剤溶解液について

消火剤 : 水、粉末、泡、炭酸ガス等
消火方法 : 周辺火災の場合、容器を安全な場所へ移動する。
火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する
(亜硫酸ガスの発生に注意)。
消火を行なう者の保護 : 消火作業の際には必ず保護具を着用する。

漏出時の措置

①DNAすいすい-Pおよび②添加剤について : 漏洩したものは、出来るだけ空容器に回収した後、残りは水で洗い流す。

③添加剤溶解液について : 漏洩したものは、ペーパータオル、ウエス、土砂等に吸収

させて出来るだけ空容器に回収する。未回収品は、ソーダ灰または重炭酸ソーダを撒いてから大量の水で洗い流す。

取扱いおよび保管上の注意

①DNAすいすい-Pおよび②添加剤

取扱い : 適切な保護具を着用し取り扱う。
保管 : 直射日光を避け、冷蔵保存(4℃)する。

③添加剤溶解液

取扱い : 適切な保護具を着用し取り扱う。強酸および酸化剤と急激に混合しない。

保管 : 空気中で徐々に酸化され硫酸塩となるので、密閉した容器で直射日光を避け、冷蔵保存(4℃)する。

物理/化学的性質 外観等

①DNAすいすい-P

: 薄い黄緑色の液体。

②添加剤

: 白色～帯黄白色の粉末。融点220℃(分解)

③添加剤溶解液

: 無色透明な液体。

溶解性

①DNAすいすい-P

: 本品自体水溶液。

②添加剤

: 水溶性。アルコールにわずかに溶ける。クロロホルム、エーテルに不溶。

③添加剤溶解液

: 本品自体水溶液。

その他

安定性および反応性

①DNAすいすい-P

引火点 : 不燃性。
発火点 : 不燃性。
爆発範囲 : 不燃性。
安定性・反応性 : 比較的安定である。

②添加剤

引火点 : 不燃性。
発火点 : 不燃性。
爆発範囲 : 不燃性。
安定性・反応性 : 常温、常圧では安定。光により変色する。酸化性物質との混触不可。

③添加剤溶解液

引火点 : 不燃性。
発火点 : 不燃性。
爆発範囲 : 不燃性。
安定性・反応性 : 常温、常圧では安定。強酸類と接触すると有害な亜硫酸ガスを発生する。強い還元性を持ち、自身は酸化されて硫酸ナトリウムとなる。

有害性情報

①DNAすいすい-P

皮膚腐食性 : データなし。
刺激性(皮膚、眼) : 皮膚や眼の粘膜を刺激する可能性がある。

感作性 : データなし。
急性毒性 : データなし。
慢性毒性 : データなし。
がん原性 : データなし。
変異原性 (微生物、染色体異常) : データなし。
生殖毒性 : データなし。
催奇性 : データなし。

②添加剤

皮膚腐食性 : データなし。
刺激性 (皮膚、眼) : 皮膚や眼の粘膜を刺激する可能性がある。
感作性 : データなし。
急性毒性 : データなし。
慢性毒性 : データなし。
がん原性 : データなし。
変異原性 : データなし。
生殖毒性 : データなし。
催奇性 : データなし。

③添加剤溶解液 該当するデータがないので亜硫酸ナトリウム自体についての情報を以下に示す。

皮膚腐食性 : データなし。
刺激性 (皮膚、眼) : 皮膚や眼の粘膜に対して軽度の刺激性がある。
感作性 : データなし。
急性毒性 : 亜硫酸塩は生体内で酸化され硫酸塩となる。亜硫酸を遊離するため消化管粘膜を刺激しやすい。ヒトでは4gの内服で中毒症状があらわれることがある。5.8gでは胃腸の激しい刺激症状を起こす。SO₂として250mg(3.5mg/Kg)以下で嘔吐する。
経口毒性 ; ヒト5-6gで激しい下痢、腹痛。
静脈注射 ; ラットLD₅₀ 115mg/Kg
マウスLD₅₀ 130mg/Kg

慢性毒性 : データなし。
がん原性 : データなし。
変異原性 (微生物、染色体異常) : データなし。
生殖毒性 : データなし。
催奇性 : データなし。

環境影響情報 蓄積性

①DNAすいすい-P : データなし。
②添加剤 : 該当情報なし。
③添加剤溶解液 : 生分解性はよい。蓄積性はない

魚毒性

①DNAすいすい-P : データなし。
②添加剤 : データなし。
③添加剤溶解液 : データなし。

廃棄上の注意

①DNAすいすい-P : 多量の水とともに希釈しながら廃棄する。または許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
②添加剤 : 可燃性有機溶剤に混合/溶解後、スクラバーおよびアフターバーナーを具備した焼却炉で焼却処分する。
③添加剤溶解液 : 酸化剤で処理後、中和し廃棄する。許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

輸送上の注意

①DNAすいすい-Pおよび②添加剤について

: 運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

③添加剤溶解液について

: 強酸類、酸化剤との混載を避ける。容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

適用法令

①DNAすいすい-P

: 該当なし。

②添加剤について

: TSCA 有り。

③添加剤溶解液について

: 食品衛生法 施行規則（食品添加物公定書収載）

参考文献

: 13700の化学商品（化学工業日報社）

その他

: 危険有害性の評価は現時点で入手できるデータ、資料に基づいて作成しており、記載のデータに関して保証するものではありません。記載内容の内、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項等については通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いについては、この点のご配慮をお願いします。
